

LIONBRIDGE



財務報告書翻訳のバイヤー向けガイド

# 5 完璧なプロバイダーを 探し出すためのステップ

## 数字は多くを語る

財務報告書には法令に基づく最低限の記載を行うのはもちろんですが、それ以上のことも記載できる良い機会と捉えることができます。あらゆるオーディエンスに向けて、データをどのように公開するのが望ましいのでしょうか。

各企業は、顧客に優れた製品やサービスを提供すべく日々業務に勤しんでいます。年次報告書は、株主、規制当局、顧客、見込み顧客、従業員に向けて、企業の業績や目標を報告する絶好の機会です。さらに、年次報告書を通じて世間の人々に自社の実績を示すことができます。株価、受賞歴、対前年度の

業績、成長の見通し、戦略、慈善事業、市況など、これらの内容はすべて、新たな顧客や投資家を惹きつけ、既存の顧客や投資家からのロイヤルティを向上させることにつながります。

人間関係は感情に大きく左右されます。こうした感情を引き出す最善のアプローチは、地域、文化、背景によって異なります。

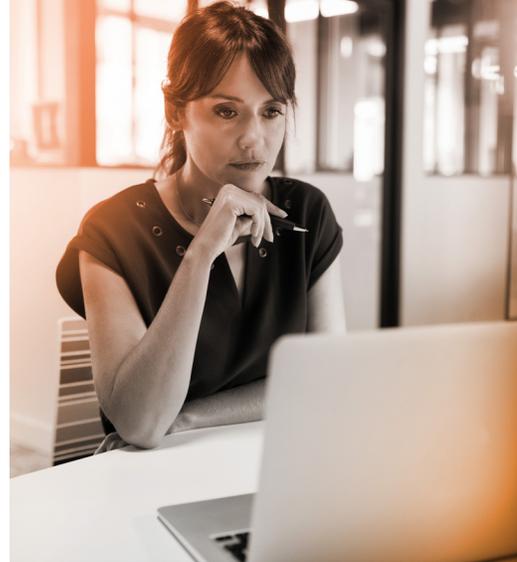
これがまさに、対象のオーディエンスと業界文化の両方を深く理解する翻訳者による高度な翻訳が求められる理由です。同時に、翻訳の過程でお客様のプライバシーとセキュリティの保護をお約束する信頼できるパートナーが必要となります。

誰でも簡単な翻訳はできますが、財務報告書の翻訳には、正確性、機密性、機敏性、ビジネスに対する深い知識が求められます。御社の財務報告書の翻訳にあたって、最適な言語サービスプロバイダー (LSP) を選定する方法をご紹介します。



## ①: 翻訳者ネットワークの規模を確認する

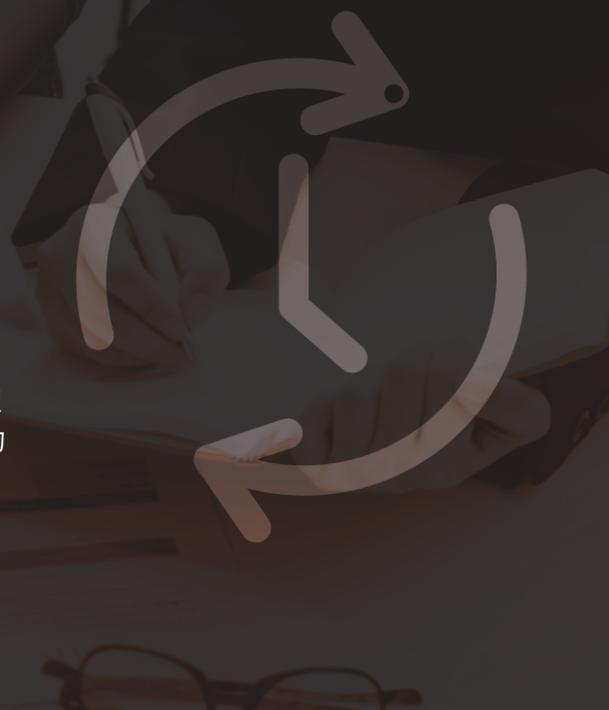
財務報告書の翻訳を扱う翻訳パートナーには、規制当局や消費者を十分に満足させる品質の翻訳版を作成するにあたり、専門知識を持つ多数のライターをそれぞれの言語で有していることが求められます。このようなライターとどのくらいの期間にわたって仕事をしているのか、プロバイダーに問い合わせてみてください。フルタイムと契約ベースの翻訳者はそれぞれ何名所属しているのでしょうか。これらの翻訳者はどの程度御社の仕事に従事できるのでしょうか。年次報告書、半期報告書、サステナビリティ報告書などの財務報告書は何度も改訂されることがあるため、全体のプロセスを通じて常に対応できるチームが必要です。



## ②: 関連分野での実績を確認する

未経験者はもちろんのこと、熟練した翻訳者であっても財務関連の経験がなければ、財務報告書の翻訳を依頼すべきではありません。報告書の翻訳パートナーを選定するにあたり、必ずその翻訳チームの財務関連の経験について確認しましょう。御社の業界に長年の経験と実績を持つプロバイダーを見つけてください。さらには、そのようなプロバイダーに所属するライターにも、金融機関の体制や文化にどの程度精通しているのか尋ねてください。

財務報告書の提携先として最適な翻訳プロバイダーは、御社の分野で豊富な経験と実績を持つプロバイダーです。御社の他の部門などですでに翻訳の提携パートナーが存在するのであれば、そのパートナーが財務報告書の翻訳にも経験があるのかを確認してみてください。翻訳メモリ(TM)などの言語的資産を活用できると、翻訳にかかる時間とコストの節約につながります。



## ③: パートナーのマネージメントを管理する

アウトソーシングは問題が生じない限りは良い手段と言えます。日々のコミュニケーションの窓口を一元化して効率化を図る案はいかがですか。パートナーに複雑なプロジェクトを管理する能力を求める必要はありますか。リアルタイムでのファイルの変更に対応可能な俊敏性はどうでしょうか。業績とプロジェクトに関するデータを見せてもらい、プロバイダーが時間内かつ予算内に御社のニーズを満たすことができるのかを確認しましょう。

プロバイダーがどの程度細部に注意を払えるかを判断する材料として、プロバイダー自身が社内のチームだけでなく、その業者からどのようなデータを収集しているかを確認することも有益です。あらゆる段階でプロセスとその結果を注意深く追跡する会社こそが、御社の重要なプロジェクトを扱うグローバルパートナーとして相応しいと言えます。



## 4: 信頼性を確認する

財務情報はその性質上、機密に分類される情報であるため、プロバイダーがプライバシー保護についてどのような体制を整えているかを必ず確認しましょう。ファイル転送の安全性は確保されているのでしょうか。ライター、翻訳者、プロジェクトマネージャーとの間で機密保持契約は交わされているのでしょうか。御社の重要な情報はどこにあるサーバーに保存されるのでしょうか。

プロバイダーの要員配置能力と翻訳プロセスも確認すべき重要な事項です。オンサイトに翻訳者が必要な場合、プロバイダーは必要な人員を必要な場所に配置できるのでしょうか。配置にはどの程度の時間が必要でしょうか。プロバイダーの翻訳プロセスにおいて、品質管理はどのように行われるのでしょうか。翻訳前、翻訳後のチェックはどの程度実施されるのでしょうか。当該分野の専門家によるレビューは含まれるのでしょうか。有力なプロバイダー候補を絞ったら、「テスト」として小規模な報告書の翻訳を依頼して、そのプロバイダーの実際の作業と成果物を確認しましょう。



## 5: 適合性を確認する

御社の業務内容だけでなく、そのワークスタイルを理解して順応できる言語サービスプロバイダーと提携することで、時間とコストを節約できるだけでなく余計なストレスも回避できます。日次連絡が必要な場合、プロバイダーはそれに対応できるのでしょうか。プロバイダーはどのように進捗状況を報告し、どのように成果物を管理・納品するのでしょうか。プロバイダーの日々の業務についても尋ねて、その業務フローが御社のフローにうまく適合するかどうかを確認しましょう。プロバイダーが御社のニーズに合わせて翻訳チームの規模を俊敏に調整できるかどうか、さらに御社が必要とするフォローアップやカスタマーケアを提供できるかどうかも確認してください。プロバイダーは、御社と同規模の同業他社に同様のサービスを提供した経験はあるのでしょうか。そうであれば、そのときのプロセスやサービスについても確認しましょう。また、プロバイダーの作業における社内スタッフと業者スタッフの割合についても確認することをお勧めします。このような質問とその回答を通じて、互いのチームの適合性を確認することが大切です。

## 次の段階に進む準備は整ったでしょうか

これまでのアドバイスやガイドラインを取り入れて、パートナーの選定にお役立てください。もちろん、当社に対してもこのような質問を通じて、当社が御社にとっての最適なパートナーとなり得ることをご確認ください。ここでご説明した内容はもちろん、それ以外のご質問やご懸念があれば、いつでもお気軽に当社までお問い合わせください。ライオンブリッジはこれまででも世界規模で多数の企業やブランド、さまざまな団体・機関と提携し、当社のグローバルネットワークや専門知識、これまでの経験をフル活用して、お客様とその顧客との良好な関係の構築と維持に貢献してまいりました。ローカリゼーションやコンテンツ制作など、当社はおお客様のニーズに合わせてさまざまな高質のサービスをご提供いたします。お客様のローカリゼーションパートナーとしてお客様の企業・組織をお手伝いできることを心よりお待ちしております。

実績豊富な当社にお任せください。  
お問い合わせをお待ちしております。

**LIONBRIDGE.COM**

## ライオンブリッジについて

ライオンブリッジはさまざまなお客様のために架け橋を築き、障壁を打ち破ってあらゆる課題を解決に導きます。25年以上、350を超える言語で翻訳とローカリゼーションのソリューションを提供し、お客様の企業が世界中の顧客とつながるための支援をしてきました。当社独自のワールドクラスのプラットフォームを通じて、世界各地で活躍する多数の専門家のネットワークを活用し、さまざまなブランド・企業と提携して文化的に豊かなエクスペリエンスを生み出しています。言語のプロフェッショナルとして、ライオンブリッジは優秀な人材と洗練されたマシンインテリジェンスの能力を活用し、お客様の顧客の心に響くメッセージをお届けします。米国マサチューセッツ州ウォルサムに本社を置くライオンブリッジは、世界24か国にソリューションセンターを設けています。